

令和5年3月31日

福知山市議会議長 様

会派名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司

政務活動費実績報告書

令和4年4月1日付け福議発第318-5号により交付決定のあった政務活動費において、令和4年度下半期（10月から3月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

1. 令和4年度政務活動費の額（下半期） 93,769円
2. 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（下半期）	主な支出内容
調査研究費	18,480	タブレット端末通信費
研修費	73,920	セミナー受講料、交通費
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	1,369	コピー代
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	93,769	

添付書類


- ・ 政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・ 政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・ 政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・ 政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目：調査研究費
 合計金額：18,480円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和4年度	番号	6700053236-00-00
納付者	〒 - 福知山市字内記13番地の1 福知山未来の会 様	
タブレット端末通信費議員負担金 (会派請求分) 令和4年度 下半期分		
納付金額	18,480円	
納入期限	令和5年 3月23日	
所属	01010000 市議会	議会事務局
会計	01 一般会計	
款	22 諸収入	
項	04 雑入	
目	03 雑入	
節	01 雑入	
細節	60 その他の雑入	
説明	15 タブレット端末通信料議員負担金	
上記のとおり納付してください。 令和5年 3月13日 福知山市長 大橋 一夫		
上記のとおり領収しました。		
京都府福知山市 市町村コード 262013		
(納付者保管)	領収日付印	
		

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西みらい銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

65000179180000



タブレット端末通信費 4,620円×4名分=18,480円

タブレット端末使用状況表

(令和4年10月1日～令和5年3月31日)

会派名(福知山未来の会)

使用日	使用目的	使用内容
10月3日	会派内協議	下半期政務活動費について
10月6日	会派内協議	令和4年度下半期政務活動費研修計画について
10月11日	会派内協議	決算委員会質問事項について
10月22日	会派内協議	9月定例会振り返りについて
11月11日	会派内協議	12月定例会への臨み方について
11月19日	会派内協議	12月定例会一般質問について
11月22日	会派内協議	12月定例会一般質問について
12月1日	会派内協議	12月定例会議案について
12月8日	会派内協議	12月定例会常任委員会審査について
1月10日	会派内協議	1月度各委員会の予定について
1月20日	会派内協議	1月度各委員会の報告について
1月28日	会派内協議	各委員会の会派協議事項について
2月15日	会派内協議	3月定例会代表質問について
2月24日	会派内協議	3月定例会議案について
2月28日	会派内協議	3月定例会予算審査委員会について
3月1日	会派内協議	3月定例会請願について
3月9日	会派内協議	3月定例会予算審査委員会質問事項について
3月15日	会派内協議	予算審査委員会総括質疑について
3月20日	会派内協議	令和5年度研修計画について
3月24日	会派内協議	下半期政務活動費について

(様式1)

令和4年12月14日提出

福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和4年11月1日(火)～11月2日(水)
- 2 研修先 市町村アカデミー(千葉市美浜区)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計36,660円(36,660円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
令和4年度市町村議会議員特別セミナー②
講師 元衆議院法制局参事 吉田 利宏 氏
銘建工業株式会社代表取締役 中島 浩一郎 氏
日本総合研究所調査部主席研究員 藻谷 浩介 氏
明治大学政治経済学部教授 飯田 泰之 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和4年11月1日（火）～2日（水）

参加者 森下賢司

場所：市町村アカデミー（千葉県千葉市美浜区）

「令和4年度 市町村議会議員特別セミナー②」

1) 「自治体議会のズレ、その分析と補正」

講師 元衆議院法制局参事 吉田 利宏（よしだ としひろ）氏

○議会と執行部とのズレ…議会こそ多様性が命▽議員は首長より少ない得票で多人数が当選する。それが議会の多様性であるが、一定の支持者だけに向けた強固な地盤も作れるが、当選回数を重ねた議員は議会を引っ張る振る舞いが大事になる。

○議員の使命のズレ…与党議員には執行部から資料がたくさん来る→イエスに導くための資料ばかり→執行部の考えに洗脳されてしまう▽行政の監視に対する力量が、議員としての質を上げる
議員報酬と議員定数…住民の意見に素直に従うな。市民アンケートを取ると、削減意見が多いのは明白。少しくらい削減しても住民は納得せず、いくらでも減らすことを求められる→住民の考えのズレ

2) 「あるものを使い切る あるものから新しい価値を作り出す」

講師 銘建工業株式会社代表取締役 中島 浩一郎（なかしま こういちろう）氏

○林業の勧め…スウェーデン、フィンランド、日本は森林大国。林業に力を入れたらよい▽林業が経営的に再投資できるような社会を▽境界が不明な森林があるのは日本くらいで、他国ではあり得ない。

○銘建工業の歩み…「あるものを使い切る」。木くずや木端のすべてを使い切る▽日本国内の木質ペレットの3割、年間約3万tを生産し、約6億円を売り上げ▽木質ペレットは固形燃料として利用▽木くずを使った真庭バイオマス発電所を運営し、工場で使う電気を賄う→エネルギーの自産自消。燃料代は年間13億円で、23億円の電気売上▽ないものを新たに作り出すより、あるものを最大活用する経営を

3) 「コロナ後の日本のまちづくり」

講師 日本総合研究所調査部主席研究員 藻谷 浩介（もたに こうすけ）氏

○幕末化する日本…学歴、正規と非正規、元請と下請など、“身分”の固定化。英会話力と海外訪問経験の乏しさ。日本は優秀だ、という“攘夷気分”の蔓延⇒鎖国時代のように閉鎖的になりがち▽日本人の9割以上は、不安を強く感じ、未来を悲観する傾向が遺伝的にある⇒楽観的視点も必要

○経済成長と価値の向上…日本の人口当たりの個人資産額は世界一だが、大企業や富裕層は、利益を貯めて使わない。円安誘導で物価は高騰▽価値が残る地域は経済が成長する⇒利益を貯めずに使い、地域に回すことで、GDPは増える▽お金だけでなく、ヒトにもモノにも、投資をすれば利子がつく⇒元本の循環再生が利子呼び続ける。

4) 「地域再生の失敗学～地域経済の現状と課題～」

講師 明治大学政治経済学部教授 飯田 泰之（いいだ やすゆき）氏

○人口減は絶望ではない…人口増が地域活性化とは限らない。移住ありきはよくない。誰が移住するか、が重要。群馬南部、静岡西部は海外からの労働移住者多い⇒生活レベルが高くない人が多い⇒将来、まちの財政を圧迫することも予測される▽人口減でも経済成長している県はある

○これからの生産性向上…リストラ型は日本を不幸にする。商品売るだけでなく、商品に付随するメンテナンスサービスも一緒に販売する⇒顧客の安心感⇒価値の向上が生産性を生む▽出会いの創出…人と人の出会いでビジネスモデルは生まれる。異なる人同士がフランクに話すことで、ふと「気づく」ことから成功につながる⇒何が成功するかはわからない。

支出科目： 研修費
合計金額： 30,460円

領 収 書		福知山未来の会様	
Receipt	領収年月日	2022.10.31	
金額	領収金額	¥30,460 (消費税等込み)	
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類	JR tickets	
(50516.6枚)			
西日本旅客鉄道株式会社			
福知山駅			
福知山駅F1発行	60517-01		
		印紙税申告納	付につき大定
		税務署承認	済

納品書等貼付

乗車券	福知山⇨幕張本郷 (往復)	17,620円×1名分=17,620円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	660円×1名分=660円
新幹線	京都⇒東京 (片道)	5,610円×1名分=5,610円
新幹線	東京⇒京都 (片道)	5,810円×1名分=5,810円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	760円×1名分=760円
	合計	30,460円

②

支出科目： 研修費
合計金額： 6, 200円

整理番号 105
領収書発行日 令和4年11月1日

領 収 書

福知山未来の会 様

¥6, 200※

但し、研修負担金として。

研修科目： 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名： 森下 賢司

入金日： 令和4年10月28日

入金方法： 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 柴田

セミナー受講料

6, 200円×1名分=6, 200円

(様式1)

令和5年3月9日提出

福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和5年1月10日(火)～1月11日(水)
- 2 研修先 市町村アカデミー(千葉市美浜区)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計37,260円(37,260円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
令和4年度市町村議会議員特別セミナー③
講師 歴史家・作家 加来 耕三 氏
事業構想大学院大学学長 田中 里紗 氏
東京都立大学法学部教授 大杉 寛 氏
(株)ニッセイ基礎研究所常務理事・チーフエコノミスト 八嶋 康次 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和5年1月10日（火）～11日（水）

参加者 森下賢司

場所：市町村アカデミー（千葉県千葉市美浜区）

「令和4年度 市町村議会議員特別セミナー③」

1) 「歴史に学び地方の未来を読む」

講師 歴史家・作家 加来 耕三（かく こうぞう）氏

○文明の発展は失業を生む…明治期に鉄道ができ、それまで人を運ぶ仕事の人々は職を失った▽北前船も鉄道にとってかわられ衰退⇒船主が鉄道会社の株を買って、経営に参画。職の転換に対応した▽鉄道の発展がまちを作り、紡績会社ができる。⇒想像力をたくましく。歴史に必要なのは想像力

○2023年は希望の年…卯の年は節目の年。1963年、ケネディ暗殺。1603年、徳川幕府の幕開け▽歴史の最後の部分だけ見てもダメ。その前のことをよく見る。▽寛容さの大切さ…人間は自分より能力の高い人は使わないもの。足元をすくわれるから。大局観を持っている人を寛容で養う。

2) 「地域の魅力の創造と発信」

講師 事業構想大学院大学学長 田中 里紗（たなか りさ）氏

○地域資源と人材…地域によって気質と気風がある。その違いをつなぐことが大事▽地域の強みに気づいていない人が多い。自らを取り巻く環境や強みに気づく、発見する、磨く。多様な人的ネットワークを築く▽地域社会と産業界をクリエイティブにつなぐ。地域全体で包括連携協定を。

○DXを活かす…自社のビジネスモデルの本質を見直し、新たな価値提案を考える時代▽デジタル化の進んだ企業が地域の未来を牽引する。付加価値を高めるために、新たなビジネスモデルを作る▽地域の経営資源を活かして新事業の開発を。地域の大学とともにデジタル地域の創生を。

3) 「ポストコロナ時代における自治体と議会の役割」

講師 東京都立大学法学部教授 大杉 覚（おおすぎ さとる）氏

○「適疎・適密社会」を作り出す…コロナを乗り越えた先の新しい日常に求められる社会▽どのような立場でも孤立せず、取り残されず、過度に人口や経済活動が集中しない緩やかな社会が求められる▽適度に人と人が繋がり、交流が確保される暮らし心地よい社会。成長志向でなく創造志向

○持続可能な公平…持続可能性とは、現状維持のことではない。将来世代のニーズを妨げる現状があれば、それを上手く修正すること▽地方議会が多様性と持続可能性▽議員は地域の中でともに作り出す力を高めることが求められる。公平であるか行政を絶えずチェックする必要がある。

4) 「日本経済の課題と展望」

講師 (株)ニッセイ基礎研究所常務理事・チーフエコノミスト 八嶋 康次（やじま やすひで）氏

○40年ぶりの物価高…2023年は米国のインフレが収まり、ドル高が止まる⇒歴史的な物価高は何とか収まると予測される▽米国の景気後退は、日本にとって不利⇒日本の景気後退を引き起こす⇒日本の財政・金融の転換が試される年になる。政治の混迷は経済の足を引っ張るリスクが高くなる。

○付加価値増とデジタル経済圏…モノがインターネットにつながる世界になった。デジタル化による大企業の陣取り合戦はほぼ終わりに近づいた▽中国とロシアへの認識を…民主主義と権威主義のはざま。日本は地理的に厳しい位置にある。中国との経済関係は切っても切れない。成長のために自由貿易の旗は降ろせない。

支出科目： 研修費
合計金額： 31,060円

領	領 収 書	福知山未来の会様
	Receipt	
領収年月日	2023.-1.-8	
金額	¥31,060 (消費税等込み)	
	上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets	
(00441 6枚)		
西日本旅客鉄道株式会社		
福知山駅		
福知山駅F1発行	10442-01	
	印紙税申告納 付につき大定 税務署承認済	

納品書等貼付

乗車券	福知山⇔幕張本郷 (往復)	17,620円×1名分=17,620円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	860円×1名分=860円
新幹線	京都⇒東京 (片道)	6,010円×1名分=6,010円
新幹線	東京⇒京都 (片道)	5,810円×1名分=5,810円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	760円×1名分=760円
	合計	31,060円

支出科目： 研修費
合計金額： 6, 200円

整理番号 156
領収書発行日 令和5年1月10日

領 収 書

福知山未来の会 森下 賢司 様

¥6, 200※

但し、研修負担金として。

研修科目： 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名： 森下 賢司

入金日： 令和5年1月5日

入金方法： 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 柴田 昇

セミナー受講料 6, 200円×1名分=6, 200円

支出科目：資料作成費
 合計金額：1,369円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和4年度	番号	6700055370-00-00
納付者	〒	-
	福知山市字内記13番地の1	
福知山未来の会 様		
令和4年度 コピー代		
納付金額	1,369円	
納入期限	令和5年 3月31日	
所属	01010000 市議会	議会事務局
会計	01 一般会計	
款	22 諸収入	
項	04 雑入	
目	03 雑入	
節	01 雑入	
細節	50 コピー代	
説明	02 議会事務局	
上記のとおり納付してください。		
令和5年 3月24日		
福知山市長		
大橋 一夫		
上記のとおり領収しました。		
京都府福知山市 市町村コード 262013		
(納付者保管)	領収日付印	

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西みらい銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局 (大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)	

65000186880000



コピー代 1,369円